HIGASHI Primary School

新郷東小だより

学校で学び　家庭でしつけ　地域ではぐくむ　新郷東小の子

第４号(文月)
令和８年７月１日
児童数：３５８人

QR コードを読み込むと、新郷東小 HP にアクセスできます

歓　声

校長　高橋　義樹

１年生が育てているアサガオのつるが、上へ上へとよくのびてきています。これから夏を迎え、アサガオの花を楽しむ季節となりました。何色の花が咲くのか今から楽しみです。

６月から水泳学習が始まりました。低学年はいろいろな姿勢で水中を歩いたり、もぐったり浮いたりする練習をしたり、楽しみながら水に慣れる運動遊びをしたりしています。中・高学年は、水中でダンスをしたり、目標を決めて長く泳いだり、ペアで教え合ったりと、仲間と協力して学んでいる姿が見られます。初夏のプールでは子ども達が水しぶきをあげながら楽しむ歓声と、仲間を応援し称え合う声が心地よく響いています。

先月の６月２日には「森のテオリア」による公演が行われました。（文化庁「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」から派遣）１～３年生はオペラ「王さまの耳はロバの耳！」を、４～６年生は朗読うた物語「ごんぎつね」を観劇しました。自然に笑い声や歓声があがり、本物の芸術にふれることができました。子ども達が余韻に浸りながら体育館を後にする姿が印象的でした。

学校にいると子ども達の様々な声が聞こえてきます。国語では音読する声。算数では考えを説明する声。図工では想像したことを伝える声。外国語では２人組で会話をする声。子ども達の生き生きした声が響く学校は、活力に満ち溢れています。

さて、いよいよ夏休みがやってきます。限られた時間ですが、保護者の皆様とはお子さんのより良い成長のために、個人面談を通して連携してまいります。また、子ども達にはぜひこの夏休みの機会に地域行事へ参加し、地域とつながってほしいと思います。保護者、地域の皆様には、１学期の本校教育活動にご理解、ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

体罰・性暴力等の調査へのお願い

川口市では毎年度、前期（7月期）後期（12月期）の年2回、体罰・性暴力の根絶の取組の一つとしてアンケート調査を行っております。前期は7月3日（金）に配付いたします。7月10日（金）が〆切となります。ご協力、よろしくお願いします。



「続ける」を認める夏に

子どもの成長は、日々の挑戦や小さな努力の積み重ねの中で育ちます。「〇〇ができたね」という結果だけではなく、「続けたね」「工夫したね」「やりきったね」という継続や過程を認める声かけが、子どもの「また挑戦しよう」という気持ちを育てます。夏休みの成長が楽しみ！



日	曜日	7月	曜日	8月
1	水	朝会/はっぴー/委員会④	土	
2	木	ひまわり学級プラネタリウム見学	日	
3	金		月	
4	土		火	
5	日		水	
6	月	他校研修会参加のため全学年S日課4時間給食終了後下校	木	
7	火		金	
8	水	SST/全学年5時間授業/はっぴーT	土	
9	木	SC教育相談日	日	
10	金	新郷東小学校安全の日	月	閉庁日
11	土		火	閉庁日
12	日		水	閉庁日
13	月		木	閉庁日
14	火		金	閉庁日
15	水	給食終了/全学年5時間授業	土	閉庁日
16	木	特日4時間	日	閉庁日
17	金	終業式/通常3H	月	
18	土		火	
19	日		水	
20	月	祝　海の日	木	
21	火	夏季休業日開始/個人面談①	金	
22	水	個人面談②	土	
23	木	個人面談③	日	
24	金	個人面談（予備日）	月	
25	土		火	
26	日		水	サマースクール①（登校日）特別日課3時間11:25下校
27	月		木	サマースクール②（登校日）特別日課3時間11:25下校
28	火		金	サマースクール③（登校日）特別日課3時間11:25下校
29	水		土	
30	木		日	
31	金		月	夏季休業日終了

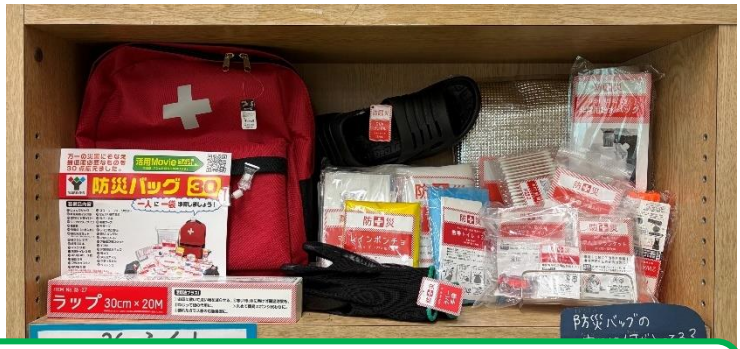
～　夏季休業中のお知らせ　～

〇夏季休業中の電話対応時間は8:30～16:30となります。

〇8月10日(月)～16日(日)は学校閉庁日です。市内全小中学校が土日と同じ扱いとなります。

緊急時には、川口市教育委員会　048―258―1256　までご連絡ください。





図書館司書の南先生にお願いして最新の防災本をたくさん入れてもらいました。図書室入り口すぐの棚にあります。お子さんを通じて保護者の皆様もぜひお読みください。

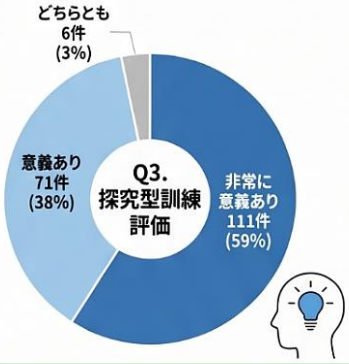
学校公開・防災訓練アンケート結果のご報告

授業参観、探究型避難訓練、および児童引き渡し訓練後に実施された
保護者アンケート（回答数188件）の集計結果です。
新しい教育活動への理解と、家庭への波及効果が顕著に表れています。

【評価と展望】
新しい防災教育の成果と家庭への広がり

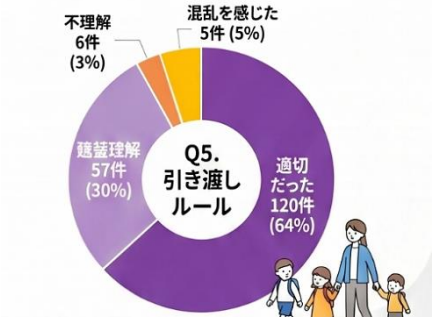
97%が「探究型避難訓練」を支持

従来の予定調和ではない、リアルな課題解決型の訓練に非常に高い意義が認められました。



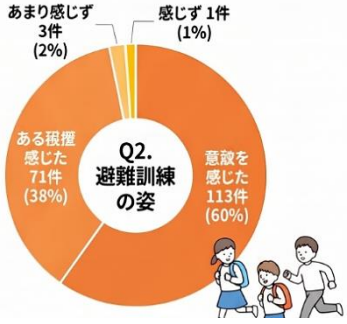
94%が引き渡しルールの趣旨を理解・評価

実際の災害時を想定した動線制限や一方通行ルールの有効性が確認されました。



98%が避難訓練への意欲を肯定的に評価

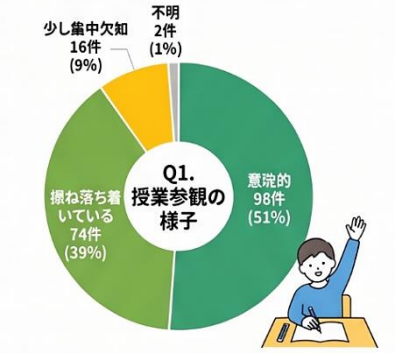
探究型の新しい訓練に対し、子供たちが真剣取り組む姿が高く評価されています。



【活動の様子】
授業と訓練における児童の積極性

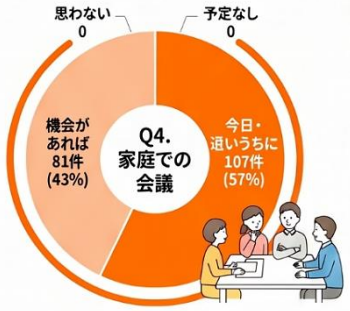
90%の保護者が「意欲的・落ち着いた学習姿勢」を実感

授業参観を通じ、多くの児童が前向きに学習に取り組む姿が確認されました。



回答した保護者全員が「家庭での防災会議」を検討

訓練参観をきっかけに、100%の家庭で防災の話し合いが促進されています。



探究型避難訓練について、率直なご意見、ご感想をたくさんいただきました。ご協力ありがとうございました。「実際の災害時をイメージしやすく適切でした」「想定外のことへ対応できるような内容になっており非常に感動しました」「3．11を思い出し、もし起きた場合の行動についてはしっかりと家族で話し合いたいと思いました」など。「家庭での防災会議を検討」が100%というお答えからも、「子供たちが主体となり自分の命を守る」という取組への、ご理解をいただくことができたと捉えています。

防災教育・災害対応にゴールはありません。ここからがはじまりです。いただいた、改善のご提案や、教職員からの反省も活かし、さらなる学校安全への取組を進めてまいります。

引き続き、ご協力お願いします。

子どもたちのがんばる姿をたくさんほめていただきました。



素早い「身守り」

警報への即座の反応。
日頃の指導の賜物です。

> 警報が出た時、子供達が机の下に隠れる素早さに驚きました



自ら「考える力」

予期せぬ事態にも臨機応変に対応しようとする姿勢。

> どうしたらいいかクラス全体で意見を出し合い考えている姿に成長を感じました



素晴らしい「挨拶」

高学年の温かい振る舞いが、学校全体を安心させています。

> 小5、小6の生徒さんが廊下で元気良く『こんにちは』と声を掛けてくれました。非常に嬉しく温かい気持ちになれました